



2019年5月8日

各位

株式会社 I H I
東京都江東区豊洲三丁目1番1号
代表取締役社長 満岡 次郎
(コード番号 7013)
問合せ先 財務部長 丸山 誠司
T E L 03 - 6204 - 7065

関係会社株式評価損（個別決算）及び営業外費用の計上に関するお知らせ

当社は、2019年3月期の決算において、下記のとおり海外連結子会社に係る関係会社株式評価損143億円（個別決算）を特別損失として、また、SPBタンク建造遅延に伴う損害分担金66億円を営業外費用として計上しましたので、お知らせいたします。

記

1. 海外連結子会社に係る関係会社株式評価損（個別決算）の内容

当社グループが北米で遂行中のプロセスプラント案件で、一部工期の更なる延長に伴う工事原価見通しへの影響を再精査し、今後発生することが見込まれる追加費用を織り込むこととしました。

これに伴い、当社の子会社（米州統括会社）であるIHI INC.の純資産が毀損し、保有する当該株式の実質価額が帳簿価額から著しく下落したため、株式価値の回復可能性を検討してまいりました。

検討の結果、株式価値の当面の回復は難しいと評価し、当社の個別決算において、累計で関係会社株式評価損143億円を特別損失として計上しました。

当該関係会社株式評価損は、当該子会社が連結子会社であるため、連結財務諸表上は消去され、連結業績への影響はありません。

2. SPB※タンク建造遅延に伴う損害分担金の内容

当社の持分法適用関連会社であるジャパン マリンユナイテッド株式会社（以下、「JMU」）が2018年3月期に計上したSPB型LNG船建造工事における契約納期遅延により発生した損害金について、協議の結果、当社との負担割合が決定しました。

これに伴い、当該SPBタンク建造遅延に伴う損害分担金66億円を営業外費用として計上しました。また、JMUは当該金額見合いを2019年3月期の決算において特別利益に計上しています。

※SPB：Self-supporting Prismatic Shape IMO type B

以上